

# NPO法人四季の郷やくし

持続可能なスキー場を目指して

VOL. 22

いまだに終息の見えないコロナウイルスは、魚沼市の観光業者、スキー場関係者にも大きなダメージを与えました。4回目のワクチン接種も少しづつ進み、この冬は子供たちが元気で遊ぶ姿を見たいと思っています。

そして薬師スキー場ペアリフト建設問題も魚沼市議会の重要課題として取り上げられています。1年後の今頃には新設リフトの建設を関係者一同望んでいるところであります。

今回も「NPO法人四季の郷やくし」活動報告をさせていただきます。  
ぜひご覧ください。

近頃はウクライナ紛争に始まり、猛暑や極地的な大雨、そして新型コロナの第7波とネガティブなニュースばかり流れています。エンゼルスの大谷選手のような明るいニュースが増えるといいのですが…。

NPOのグリーンシーズン事業であるゲレンデを活用したそばの栽培については、今年8月7日に播種が無事行われ、現在は緑の新芽の絨毯がゆ〜パークからも一望されます。会員の皆様もぜひご覧になってみてください。



## 内山リフトのペアリフト化について

会員の皆様も新潟日報や越南タイムズ、または各議員の議会報告などでご存じとは思いますが、令和4年の第1回定例会にて、内山リフト移設のための予算が残念ながら否決されました。その

後は産業厚生委員会を中心に議論、検討が重ねられ、

索道設備の行政財産化、市内スキー場の運営体制の見直しを前提に、内山リフトの更新（移設）を含めた、持続可能なスキー場運営について、前向きに議論されることとなり、少し明るい兆しがみえてきたように思われます。会員の皆様も今後の魚沼市議会での議論をぜひ注視してください。



## 里山整備事業について

6月19日（日）、7月24日（日）の2回、慈眼寺山遊歩道および内山林道などの草刈り作業を行いました。地元七日市、七日市新田の皆様を中心に薬師・鳴倉コミュニティ協議会、薬師グライダーズクラブの方々からお手伝いいただき、約80人での作業を行いました。もうしばらくすると、秋のウォーキングシーズンになります。ぜひ歩いてみてください。



## 薬師スキー場ゲレンデの一斉草刈りについて

今年も9月4日（日）の朝5:30よりゲレンデの草刈りが予定されております。広大な面積を効率良く100人以上で作業するために、現在事前作業が始まっています。

事前作業（草刈りの作業道の草刈り）として延80時間くらいの作業が必要で、薬師スキー学校や湯之谷JRCの有志により行われています。スキー場（ゆ〜パーク）の前の道を日中に通る際はゲレンデを見てください。作業道が徐々に増えていくのが分かると思います。

また昨年までは、旧湯之谷村の葎沢より下の各自治会の皆様にご案内を回覧しておりましたが、今年からは東湯之谷地区の各自治会の皆様にも初めてゲレンデ草刈りのご案内をさせて頂きました。地元住民の皆様から少しでも薬師スキー場に関心を持ってもらい、ゲレンデの草刈りにご協力頂ける方が増えれば嬉しく思います。



問い合わせ先:NPO法人四季の郷やくし  
事務局 ゆ〜パーク薬師 TEL:025-792-5554



次回会報発行12月予定